

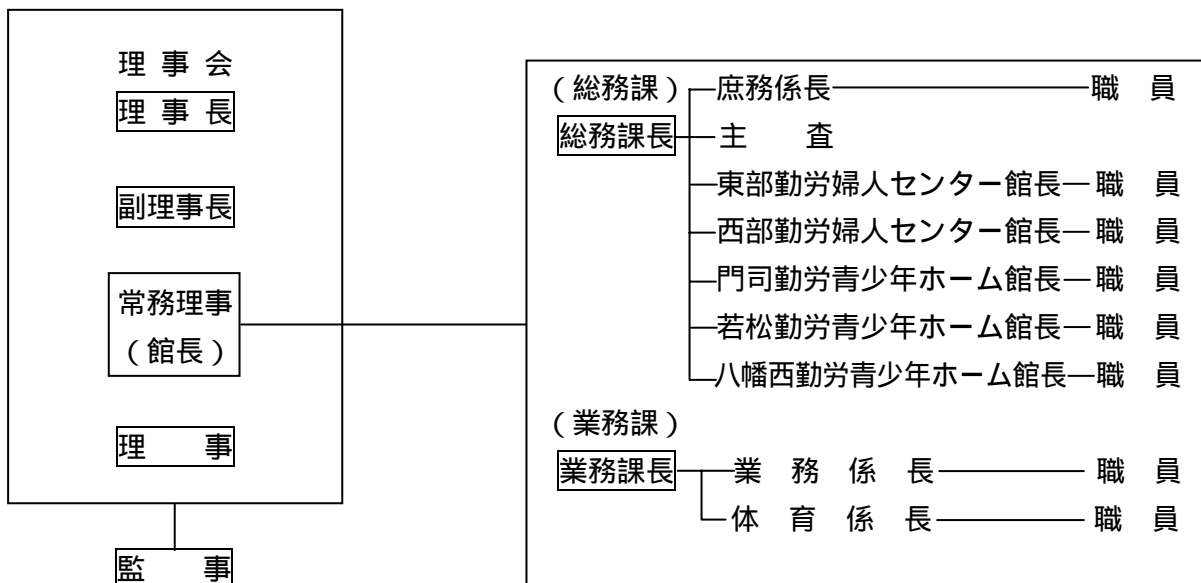
財団法人 北九州勤労青少年福祉公社

北九州勤労青少年福祉公社は、勤労者に対し、教養の向上、健康の増進、レクリエーション等の便宜を提供するため、福岡県より福岡県立北九州勤労青少年文化センター、北九州市より北九州市立勤労婦人センター（2施設）及び北九州市立勤労青少年ホーム（3施設）の管理運営を受託し、また若年者及び勤労女性を中心に、就職・再就職支援事業、キャリアアップ事業、男女共同参画に関する事業等、若年者の自立支援及び男女共同参画社会実現のための各支援事業を行っています。

〔設 立〕	昭和 57 年 7 月 27 日
〔所 在 地〕	北九州市小倉北区井堀五丁目 1 番 3 号 Tel 093 - 651 - 4600
〔目 的〕	勤労青少年を中心とする勤労者福祉対策を強力に推進するとともに、広く勤労者一般及び地域住民に教養の向上、健康の増進、レクリエーション等のための便宜を総合的に提供し、より豊かな生活を送れるようにするものである。
〔事 業〕	福岡県立北九州勤労青少年文化センターの管理運営に関する事業他
〔基本財産〕	10,000千円 ＜うち本市出捐額 5,100千円（51.0%）＞
〔決算期〕	毎年3月31日
〔主務官庁〕	福岡県
〔本市所管〕	保健福祉局総務部総務課（Tel 093 - 582 - 2403）

1 法人の組織

(1) 機構図



(2) 役職員数

	人数				平均年齢
		うち本市出向者	うち本市退職者	うちその他	
役員	16人	5人	1人	10人	59歳
職員	30人	0人	4人	26人	46歳

(3) 役員名

〔理事長〕 高野 利昭

〔副理事長〕 権現 昭二

〔常務理事〕 岡村 英徳

〔理事〕 大津賀 雅巳、井上 慎一郎、樋口 信之、甲木 美由紀、稲葉 和子、
原田 克彦、大島 和寛、加藤 巽、谷 史郎、大庭 清明、南本 久精

〔監事〕 東 康裕、木村 健次

2 事業の概要等

- (1) 福岡県立北九州勤労青少年文化センターの管理及び運営に関する事業
- (2) 北九州市立東部・西部勤労婦人センターの管理及び運営に関する事業
- (3) 北九州市立門司・若松・八幡西勤労青少年ホームの管理及び運営に関する事業
- (4) 労働福祉施設の設置者及びその利用者に対する連絡調整及び指導に関する事業
- (5) 労働教育の振興に関する事業
- (6) 文化、体育等の健全なる育成及び余暇活動の促進に関する事業
- (7) その他労働福祉に関する事業

3 主な事業実績（平成 17 年度）

県受託事業

- ・福岡県立北九州勤労青少年文化センターの維持管理及び利用承認、使用料の収納

市受託事業

- ・市立勤労婦人センター（2館）、及び市立勤労青少年ホーム（4館）の維持管理及び利用承認、使用料の収納
- ・勤労婦人及び勤労青少年を対象とする職業講座、教養講座の実施
- ・クラブ活動、利用者友の会の育成指導

支援事業

- ・就職・再就職支援講座 57 講座
- ・男女共同参画支援講座 18 講座 4 事業
- ・キャリアアップ講座 56 講座
- ・生涯学習 58 講座
- ・スポーツ教室 65 講座
- ・生活支援講座 11 講座
- ・教養講座 88 講座

- ・勤労青少年交流事業 28 事業
- ・相談事業 24 回
- ・国際交流事業 2 事業
- ・託児事業 366 回
- ・社会貢献・青少年育成事業 4 事業
- ・若年者自立支援コーディネーター事業
- ・クラブ活動、利用者友の会、施設サポーター育成 通年
活性化事業

(1) 施設PRのための広報活動

- ・ホームページによる公社全施設・講座の案内
- ・新聞折り込み（事業案内チラシ）
- ・リビング新聞情報誌による施設の広報
- ・PR用カレンダーの作成、配布
- ・各事業所宛の講座案内DM

(2) 利用施設の改善

- ・階段笠木落下防止工事（勤労青少年文化センター）
- ・駐車場ライン工事（勤労青少年文化センター）
- ・エレベーター全面改修工事（西部勤労婦人センター）
- ・非常用発電機オーバーホール（西部勤労婦人センター）
- ・外壁塗装工事（門司勤労青少年ホーム）
- ・空調機設置工事（門司勤労青少年ホーム）
- ・内装全面改修工事（若松勤労青少年ホーム）
- ・管理人室改修工事（若松勤労青少年ホーム）

(3) その他

- ・主催事業の受講生や一般市民を対象に、成果発表会や利用者拡充のためのスポーツ大会及び講座生作品展示会を実施
- ・勤労者を対象とした福岡県民マラソンや勤労青少年で組織する北九州交響吹奏楽団の演奏会などを共催・後援により支援
- ・北九州市のごみゼロキャンペーンに協賛し八幡東区桃園公園において清掃活動を実施

4 市の関与の状況

（単位：千円）

区 分	平成16年度	平成17年度
出 捐 金 の 状 況	5,100	5,100
補 助 金	64,532	70,608
委 託 料	189,118	186,927
貸 付 金 残 高	0	0

5 資産・収支の状況（平成17年度決算）

(1) 貸借対照表

平成18年3月31日現在（単位：円）

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	61,513,881		
前払金	801,800		
未収金	2,590,197		
仮払金	5,670		
流動資産合計		64,911,548	
2 固定資産			
基本財産			
定期預金	10,000,000		
基本財産合計	10,000,000		
その他固定資産			
その他固定資産合計	0		
固定資産合計		10,000,000	
資産合計			74,911,548
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	35,417,286		
前受金	10,204,786		
預り金	6,148,062		
流動負債合計		51,770,134	
2 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			51,770,134
III 正味財産の部			
正味財産			23,141,414
（うち基本金）			(10,000,000)
（うち当期正味財産増加額）			(3,278,599)
負債及び正味財産合計			74,911,548

(2) 収支計算書

自 平成17年4月1日

至 平成18年3月31日 (単位：円)

科 目	決 算 額
【収入の部】	
1 基本財産運用収入	30,000
基本財産利息収入	(30,000)
2 事業収入	47,067,197
講座受講料収入	45,039,897
器具使用料収入	821,300
スポーツ大会等収入	1,206,000
3 補助金等収入	331,846,265
県事業受託収入	74,312,553
市補助金収入	70,607,603
市事業受託収入	186,926,109
4 雑収入	3,097,516
受取利息	3,300
その他雑収入	3,094,216
当期収入合計 (A)	382,040,978
前期繰越収支差額	9,862,815
収入合計 (B)	391,903,793
【支出の部】	
1 受託事業費	331,975,115
人件費	200,654,210
施設管理費	131,320,905
2 主催事業費	46,787,264
人件費	1,096,200
主催事業費	45,691,064
当期支出合計 (C)	378,762,379
当期繰越収支差額 (A) - (C)	3,278,599
次期繰越収支差額 (B) - (C)	13,141,414